

職業指導の實際

特 246

504

部  
叶  
著



0036566-000

特 246-504

職業指導の實際

財部叶・著

新生社

3版

昭和10

AGF

この著作物は、著作権者不明のため、  
第67条の規定に基づき、平成12年  
付けで文化庁長官の裁定を受け使用す



特246  
504

はしがき

小學校から職業指導を徹底的に行ふことは、我國教育の方向であり、努力の中心でもあらねばならぬと考へる時、職業指導は正しく國民教育の全面を覆ふ重要な仕事であると云ひ得る。加之、人間の喜も、悲も、火のやうな希望も、哀愁の涙も總ては其の職業と仕事とにかゝつての點から考へて、學校教育の所謂一般陶冶は即ち職業人への陶冶でなければならぬと信ずる。

本書は上叙の趣旨に基き極めて平易簡明を旨とし、教育者たると否とを問はず斯道の全貌を窺ひし易からしむる様説明した賦である。茲に鹿兒島市並都城職業紹介所に於て印刷されたるものに補正を加へ一般讀者の批正を仰ぎ得ることは此上なき光榮である。





## はしがき

大正十年四月職業紹介法公布され、同年七月一日より之が實施を見、昭和二年十一月二十五日個性尊重及び職業指導に關する訓令發布され、爾來茲に七ヶ年、今や内外多事の秋に際會せるにも拘らず此の國家的大事業も未だ一般に了解されず、剩へ本縣に於ける少年職業指導の實際の如き前途未だ遑遠たるの憾なしとしない。此の時に際し郡城市職業紹介所並に市郡教育會は時宜に鑑み郡城市明道小學校明道館に於て今夏三日間元宮崎縣視學・東京市主事財部叶氏を聘し「職業指導の實際」と題し講習會を開催したことは、斯業前途の爲慶賀に堪へない次第である。

財部氏は鹿兒島縣出身・宮崎師範の生んだ逸材であり、同縣教育界の功勞者として因縁淺からぬ人、而も帝都に於ける同氏十年の社會事業生活は其の著書「職業と就職への道」卒業したら「都會の誘惑」近代社會事業と方面・救護の實際」伸び行く市民館事業」が物語る如く眞に斯道の權威者として推讃するに足る。之が講演筆記を印刷して關係諸彦に頒つことは、決して無益の業ならざるのみならず、斯業の振興發展の爲に裨益する所蓋し鮮少ならざるべきを信じ、敢て此の企を爲した次第である。之が記述に際しては其の最善を盡したるも、或は遺漏・過誤等なきを保し難い。讀者幸に之を諒とせられんことを。

昭和九年九月

鹿兒島市職業紹介所  
郡城市職業紹介所



## 挨拶

私は只今御紹介に與りました財部と申します。今回御招きを忝ふし懐しい皆様は御目にかゝり申見の一端を申述ぶる機会を與へて頂きましたことは、私の最も欣幸とする所でありまして衷心より感謝いたす次第であります。

こゝに改めて申上ぐる迄もなく只今は實際重大な時局に遭遇いたして居るのであります。政治上で考へて見ましても、彼の五一・五事件の不祥事件がありましたし、其後二回の政變に就ても、如何に政黨政治と云ふものに對する國民の信頼が薄らいで來たかと云ふことを物語つて居るのであります。又外交上の事を考へて見ますのに、今は確に日本は日本獨特の外交をやり始めて参つたのでありますから痛快と申せば痛快では有りますけれども、然し十三對一と云ふ様な事柄が発生したり、今次の軍縮豫備會商の模様等にしても外交上頗る重要な時期であることが首肯されるのであります。また、經濟上の方面はどうかと申しますと、御承知の如く斯ふした不景氣が底なしの一路を辿り、失業者がいよ／＼續出すると云ふなかなか容易ならぬ状態であるのであります。加ふるに旱害、風水害、冷害等々と相次ぐ呪はしい天災に襲はれ、疲弊のどん底に喘いでゐる人達は一層不安の中にうちのめされて仕舞つたのであります。財政は赤字ばかり出て居り、僅か二年あまりの間に二十三億八千二百餘萬圓と云ふ赤字公債が出來、更に千九百三十五・六年を目かけての國防費と、



別に眼前に差迫つてゐる災害不凶對應費とが巨額を要し、國庫の收入は之に伴つてゐないので、この息づまる數字の間に挟まつて、政府がどう捌いて行くかは世を擧げて案じる所であります。それに思想界の方面でもますます階級意識が強くなつて、本當に國民全體の幸福を基調とした考へ方をするといふことに一般が徹底して居ない憾があります。且つ都會と云はず、田舎と云はず淫靡浮華の氣風がありまして眞に勞働を尊び、勤勞を重んずると云ふ氣持が漸次薄らひで行くことを誠に遺憾に思ふのであります。

然らば最近のあらゆる方面の行詰りの打開は如何すれば良いかと申しますると、實際問題としては經濟方面、産業方面と云つた様な物質的方面に於て、我々が先づ一大努力を拂はなければならぬことを痛感するのであります。然し結局根本的の樹直をやると云ふことになれば、如何しても精神的方面から這入らなければならぬと思はれるのであります。而して精神方面から這入ると云ふことになれば、其の基礎は實に教育にありと私は確信する次第であります。尙ほ詳説すれば刻々展開する社會の廣汎な社會事象に即した廣い意味の教育と云ふものを除いて國民の更生・國家の再建は到底出來ないと堅く信ずる者であります。

別に外國の例を引く迄もないのでありますけれども、凡そ其の國難に依つて失はれた物質的損失を回復する爲に如何に精神の力・教育の力と云ふものに依つたか。こゝに其の一例として彼の千八百六年のエナの大戦に於てプロイセンがナポレオンに慘々な目に遭はされたながら、よく國難を救ひ

得た大要を申述べて見たいと思ふのであります。其の當時プロシヤ王國は殆んど全滅するであらうと云ふ一大國難に遭遇したのであります。其の折に時のプロイセン國王フリードリッヒウヰルヘルム三世は徐に考へました。そして此の祖國プロイセンを救ふには、皇后のヴィクトリヤ以外にないと言つて、遙か東に戰を避けて居つた皇后を呼び戻しになり旨を含め、單身ナポレオンと會見せしめられたのであります。ヴィクトリヤ皇后は非常な美人であり、而も賢婦人でもあつたのであります。その方が單獨でナポレオンと會見をし、つぶさに憐みを乞ふて漸く祖國プロイセンの大國を救はれたのであります。そして此の大國難に遭遇したロイプセンの再興を圖るには一體如何すれば良いかと續いて王様は考へました。我が國の物質的に失はれた所の此の一大損失は、我々プロイセン國民の精神の力に依つて之れを回復しなければならぬ。そして夫れを行ふには、萬難を排して教育の一大振興を計るより外に其の途がないと言つて此處に獨逸教育の一大革新を斷行されたのであります。

更に千八百七七年から八年の冬の學期に於て、彼の有名なる愛國哲人フキヒテが伯林大學を開校するを待たずして講義を始めました。それは御承知のあの有名な「獨逸國民に告ぐ」と云ふ前後十四回に亘る大講演であります。此の大講演の趣旨は何であるかと申しますと、我々が彼のナポレオンに敗けたと云ふことは、獨逸人としては從來餘りに利己的であり、餘りに物質其のものに囚はれ過ぎて居つたからである。そこで我々獨逸國民は速に精神に甦らなければならぬ。即ち精神を中心



とした所の協力一致の愛國心を鼓吹しなければならぬと言ふ趣旨に外ならなかつたのであります。換言すればこの大國難打開の根本は精神の陶冶である。精神に依る國民全體の結び付であると言つて、あの有名な講演をしたのであります。爾來獨逸の教育が非常な伸展をいたし、馳て千八百七十年の普佛戰爭に於ては以前とは反對に、却つて獨逸が佛蘭西に勝つて獨逸大帝國の統一が出来たのであります。これと云ふのも全く此の教育に依る所の精神力の賜物であると申すより外にないのであります。私は此の事例から考へて見ても如何に國難打開の根本的要素が精神力で有り、而して其の精神の陶冶が教育其のものに出發しなければならぬかと云ふことを泌々感ずる次第であります。其の後に於ける獨逸の進展、此間の戰爭に敗れた後の獨逸の教育制度の革新に就いて見ても這般の消息が窺はるゝのであります。吾々獨逸國民は單に物質だけではいけない。我々にはもつと尊いものがある。吾々は其の精神に魅らなければならぬと言つて、戦前に於て既に若き學徒が立上つたのであります。それが戰爭の爲に阻止されて居て、戦後の千九百二十六年の教育改革に於ては、實に此の精神方面に重きを置く所の新教育制度が出来上つたのであります。私はこれでなければならぬと思ひます。そこに本當の國家として將た國民としての更生が成し得るものと信ずる者であります。

今一つ實例を申し上げますならば夫れは彼の北歐の小國丁抹のことです。面積から申しますならば日本の九州と殆ど伯仲して居りますが、人口に於ては約三分の一より少し多い位の三百五十萬位しかないのであります。此の丁抹がいろ／＼と打續く所の國難に打勝つて、遂に今日世界稀に見る所の理想的農業國を造り上げ、更に農村を中心とした所の大文化をも築き上げたと言ふ其の歴史の跡を見ました時に、我々は一層其の感を深ふする次第であります。御承知の如く千八百六十四年に丁抹は彼の獨逸の聯合軍と戦つて見苦しい負け方をいたしましたのであります。丁抹が國を擧げて今や敗憚せんとする様な場合に差迫りました時に此の國難から祖國を救ふの途如何と言つて國民が相談をいたしました時、それはどうしても教育の力に依らなければならぬと云ふことに一決いたしましたので、今まで比較的冷淡であつた丁抹國民が國を擧げて教育そのものに懸命に努力するやうになつたのであります。

更に千八百七十年頃になつて亞米利加その他の新開國から安い穀物がどし／＼歐羅巴市場に流入して來て、歐羅巴各國の農業は非常に打撃を受け、所謂農業恐慌時代を現出したのであります。此の農業の打撃に際しても丁抹國民は再び奮然として起つたのであります。我々丁抹國として穀物栽培は到底亞米利加には敵はぬから、農業經營を畜産を主とする所の經營に改め、そして産業組合を中心とする所の共同經營の偉大なる力に依つて、小國丁抹の農業を世界の大農業國と同じ様な力に迄造り上げて行かなければならぬと云ふ一大決心をいたし、實に涙ぐましい程の努力を以て遂に今日の様なあの理想的農業國丁抹を造り上げたのであります。然も此の丁抹が産業組合を中心として世界無比の農業國を造り上げたと言ふ其の根本は何であるかと申しますと、それは既に皆さん御承



知の如く丁抹には丁抹獨特の教育機関がありました。是が歴史を中心として、國を愛し、同胞を愛し、土壤を愛すると云ふ即ち愛を中心とする所の教育をやつて、そこで共同精神を徹底的に吹込んだのであります。而して其の教育を受けた者が或は産業組合の理事者となり、或は組合員となり、或は政治家たり、閣僚たりと言つた様な具合になつて居るのでありますから、今日では産業組合を中心とした農業經營に成功し、丁抹の農民達が自ら政治も經濟も支配すると云ふ迄に進んで來たのであります。私共は實に此の根本に思を馳せなければならぬことを切實に考へさせらるゝのであります。どうしても國難を打開すると云ふこと、新しき國家的基礎を造ると云ふことには、最先の急務として國民が自ら發奮して其の國難を打開すべき決心と、勇氣と、努力とを必要とすることを痛感いたす次第であります。

そこで私は斯うした外國の事例に就いて考へて見ても、今日我が日本の此の行詰りを打開すると云ふ其の根本の力は何であるかと云へば、矢張り國民の總動員を行つて、協力一致事に努力すると云ふ精神と、意氣と實行力とがなければならぬと考へるのであります。彼の明治維新の大業を達成したのも想ふに其の根本は法律ではなかつたと思ふのであります。金の力でもなければ、勿論智慧の力でもなかつたと思ふのであります。然らばそれは何であつたかと云ふのに、曰く熱烈火の如き國民の愛國の意氣此の一であつたと申して差支ないのであります。實に此の熱烈なる愛國の意氣が我々九千萬同胞の血の中に燃え、それが脈々として流れて居るならば、何ものも決して恐るゝこと

はありません。是れより強い所のものも決して他にありません。世の中の總てのものを征服するものは、資金でもなく、權力でもなく實に國民の總和國民精神の力であると信じます。我々國民の心の光であると思ひます。人格の光であることを確信して疑はないのであります。我が日本の國民よ、精神文化の昔に還れ。我が日本の國家よ、速に建國の大精神に更生せよと云ひたいのであります。こゝに初めて此の行詰れる我等の祖國日本を打開し、新しき昭和の維新を招來し、眞に建國の精神にしっかりと合つた新日本の國家を再建すると云ふ大業が達成し得らるゝことを深く信するのであります。

司會の方々が想をこゝに致し、國民更生の根本を教育の革新・教育の振興に置き、これが根本基調に立つて國民生活の直立しに着眼されました此の企に對しては衷心敬意を表し感謝措く能はざる所であります。從來我が國の教育は動もすれば徒らに空論横義に流れ、觀念的に傾き現實の生活、郷土の實情等に即しない憾があつたのであります。兎角理論的に正しい事と、現實に可能なる事とは不幸にして多くの場合隔りを持つて居るかと思ふのであります。特に今回の如き企は現下の時局に處して誠に有意義であると信じて居るのであります。御集りの皆様の一舉手一投足は實に其の郷土聚落や一町一村一縣・一國民の注視の的になつて居るのであります。今更申す迄もないのであります。願くば此の企を一層有意義ならしめ、諸君と慶びを共にするの更に深きものあらん事を希ひ、將來一段の研究と努力とを以て教育内容の革新を斷行され、非常時打開の爲め、民衆の福利増進の爲めに、益々貢獻あらんことを切望して止まない次第であります。



# 職業指導の實際

## 目次

### (一) 緒言

- 1、實際教育の方面から
- 2、社會事業の立場から

### (二) 青・少年職業指導の必要

- 1、職業と生活
- 2、選職の困難
- 3、轉改職の不幸
- 4、自己發見の必要
- 5、一般父母の自覺
- 6、指導階級の奮起

### (三) 職業指導の意義

- 1、從來の見解

### (四) 職業指導の沿革

- 2、職業指導の意義

- 1、職業指導の起源

- 2、米國に於ける職業指導

- 3、英國に於ける職業指導

- 4、日本に於ける職業指導

### (五) 職業指導の目的

### (六) 職業指導の方針

### (七) 職業意識の涵養

- 1、職業精神の涵養

- 2、職業精神の涵養の方法

イ、訓話



- ロ、職業志望の確立
  - ハ、共同動作
  - ニ、職業的體驗
    - ホ、家庭に於ける勤勞
  - 3、職業的知識の陶冶
  - 4、職業的知識の陶冶方法
    - イ、職業指導科の特設
    - ロ、職業に関する教材の増加
    - ハ、職業の見學
    - ニ、職業調査
    - ホ、職業に関する資料備付
    - ヘ、職業講話
- (八) 職業指導の施設
- 1、尋常小學校の指導施設要項
    - イ、職業精神の涵養
    - ロ、兒童の調査

- ホ、個性觀察簿の作成
- ヘ、父兄の指導
- ト、職業相談
- 2、就職の際に於ける指導
  - イ、就職指導の意義
  - ロ、就職指導の方法

- ハ、進學指導及び選職指導
  - ニ、就職指導
  - 2、高等小學校の施設要項
    - イ、職業精神の涵養
    - ロ、職業知識の啓培職業の理解
    - ハ、兒童の調査
    - ニ、適職選擇指導
    - ホ、就職指導
    - ヘ、就職後の輔導
    - ト、其の他
- (九) 青・少年職業の課程
- 1、就職前の指導
    - イ、職業講話
    - ロ、職業的自己發見
    - ハ、個性環境其の他の調査
    - ニ、希望職業調査

- ハ、學校に於ける就職指導細案
  - 3、就職後の輔導
    - イ、就職後の指導の目的
    - ロ、就職後の指導の方法
- (十) 小學校職業指導の教授要目
- 附要目實施上の注意



## 一、緒言

### 1. 實際教育の方面から

私は地方に於て前半生を児童と生徒の教育に捧げたのであります。實際に教鞭を採りました。初等中等學校の經營もやり、そして教育行政にも携はつたのであります。一日の大部分を児童と生徒と共にすると云ふ事は、私に児童や生徒の個性をはつきり知り得る經驗を與へて呉れました。それと同時に教育は児童や生徒の個性を知ることになり、日々の體驗・作爲・勤勞等が個性の上に徹底して進み、最後に個性に適した職業に就き人格實現をなす事に始終すべきものであるとの自信を強からしめたのであります。

そして又各々異つた個性を持つた児童がだんだんと職業人となつて行くのを見送つて居る間に、甚しく各自の性行・知能・趣味・特長など云ふ方面から懸け離れた方向に進むものや、急に職業人となつて勝手の悪さに狼狽して居るものゝ餘りに多いのを見て遺憾に堪へなかつたのであります。獨り實務に就く人ばかりでなく、上級學校への學校選擇の如き、児童は勿論其の父兄の人達が當人の個性や環境の事情に即しない行き方をして居る状態を見ては全く氣の毒でならなかつたのであります。



要するに、之等は全く少年時代の職業指導の缺陷が然らしむるものであるとの結論を得ましたので、私は爾來教育者生活の全體を通してこれ等の點を十分力説し、努力を續けて、夙に之が指導施設の急務を叫んだ次第であります。

## 2. 社會事業の立場から

私が東京市の社會局に於て、社會事業に携つたのは滿十ヶ年に及んでゐるのであります。其の間あらゆる仕事に直面することが出来ましたので、社會事業に就いての研究・體驗の上に便宜を得たばかりでなく、都會生活の全貌を如實に看取する大なる利益をも得たのであります。

殊に大衆の職業問題に就いて比較的長い間第一線にあつて、直接にも日に幾多の失業者や求職者に接したのであります。そして是等の人々が失業の惨苦に悩み、轉改職に焦慮して居る數々の状態をまさしく見せつけられた時、之が主要原因は單に産業の革命とか、人口の増加とか、或は資本主義の行詰りなど云ふ事ばかりでなしに、此の外に過去に於ける職業教育の不備や、職業指導の缺陷がかゝる結果を齎した事を必々感ぜしめずにはゐられなかつたのであります。社會が進歩すれば進歩する程、文明が発達すればする程必然的な現象として職業領域は擴大し、分化して行くことは正に當然のことでありして、職業が分化し、機械化し複雑化すればする程、それだけ職業人も専門化して來ることは自然の勢であります。現在婦人、少年の雇傭が、特に經濟殊に私をして一層感

せしめますことは、經濟界の不況等に伴つて要保護者が續出すると云ふことでもあります。斯うした細民階級——極貧者と云つた様な人々は今や全國百五十萬人、三十五萬世帯の多きに達して居ると云ふ實情にあるのであります。現に世界第二を誇る吾が東京市の如き、實に全國の三分の一の十二萬世帯、五十萬人と云ふ驚くべき數字を示して居り、然も之等の細民階級は逐年増加の一路を辿りつゝあると云ふ状態に置かれて居るのであります。之は畢竟するに役に立ち得る年齢の者が他に依存せねばならぬ同胞を双肩に負ひつゝ自己の生活を確保すると同時に、更に夫等の人々と共に此の非常時を乗り切らなければならぬと云ふ眞に苦しい立場に置かれてゐることを如實に物語つて居るのであります。

我國は國を擧げて斯ふした内面的幾多非常の難局に立つてゐるにも拘らず、第二の國民を養成すべき機關たる學校教育の状態を眺める時、眞に役立つと云ふ事に向つて未だ十分に導かれざる憾があるのであります。之は外國の例であります。或るハイスクールを卒業したばかりの一少年が其の校長に向つて伺ひました。「私は學校を卒業しました。光生これから如何すれば良いでせうか」と、校長は尤もらしい顔付きで答へました。「吾々は君達を世の荒波に導いたのである。これから先は諸君の好きな方へと自分の舟を進めて行くことが出来る筈だ。もう其の用意は充分出來たんぢやないか。」と、そこで生徒は少しむつとした調子で叫びました。「先生、私には先生が何だか深い淵の際迄引張つて來て、そこで突放された様に思はれて仕様がありません。」と、この問答を聞く時







當時を今から回想いたします時に、實に今昔の感に堪へざるものがあります。其の後東京府下其の他の地方で講習講演をやつたりいたして居りますと、其の年の十一月、偶然にも文部省から職業指導に関する訓令が出ることになり、漸次全国各地にこの運動の據頭を見る様になつたのであります。これは誠に御同慶に堪へない次第であります。

## 二、青・少年職業指導の必要

### 1. 職業と生活

我々が幸福な生活を致しますには色々な條件があります。其の中で最も大切な事柄は何と申しても自分の興味なり、身體・性能なりに良く適した職業、即ち適職に従事して夫れを己の天職として物質的にも精神的にも、満足な生活をするのであります。若し其の選擇を誤る時は、個人の生活を破壊し、不幸に陥しいれるのみならず、延いては個人の集團である社會國家に對し大なる損失を招くことなるのであります。然るに現在日本の状態は果して如何でありませうか、申上ぐる迄もなく彼の歐洲大戰後日本の經濟界は極度に沈淪して終ひ、生産組織の急激なる收縮は失業者の激増を促し、失業問題は我國の政治上・社會上重大なる問題となつて來たことは御承知の通であります。其の上我國從來の教育は兎角産業教育とか職業教育とかいふ方面を重じなかつた縁があり、又

失業問題に對する朝野の訓練も缺けてゐた爲め此の緊急状態に應ずることが出來ず、従つて上述のやうな適職を得て各自が満足の生活を得ることはなか／＼容易なことではないのであります。

熟々彼等失業者を見ますのに其の大多數は自由職業者であり、而も生産能力の最も高かるべき廿才前後の時代の者に失業者の多いと云ふことは、如何に職業教育が必要であり、人が職業に従事する最初に於て指導すること、換言すれば青・少年に對する職業指導の必要を思はするに至つたのであります。殊に現時少年が學校卒業後就職する迄最も貴重な時間を空費する事や、失業の時間が長ければ長い程道徳的性質が低下する事と、更に父兄が當座生活の苦しみの爲に青・少年を就職せしむる事を奨励するの餘り往々にして有望ならざる不適職に従事しなければならぬ事等を見せ付らる時、一層職業指導の必要を痛感せしめらるゝ次第であります。

### 2. 選職の困難

扱て然らば「一體各人には如何なる職業が適して居るか」と云ふ問題に達着するのであります。澤山の職業の中から生活費を稼ぐことが出來、自分自身幸福にもなれば、他人の爲に奉仕が出來て、延いては國家社會の進歩發展に寄與する事の出來る職業を選ばうとするには、如何しても職業選擇と云ふ大なるの難關に遭遇せざるを得ないのであります。然るに從來は斯く重要な問題に對して餘りに無關心過ぎた感があるのであります。勿論世の中が未だ進歩しない時代、職業界も亦單



純な時代ではそれでも良かったかも知れませんが、現代の様に日に日に職業が分化して益々複雑になつて行く時代に於きましては、従來の様な常識的方法で盲目的に、單に提供せられた機會を利用して就職すると云ふ様な事では適職を選び出す事は到底不可能なことでありませぬ。

現在青・少年、並びに其の父兄は産業事情乃至は雇傭状態に關して充分なる智識を持たないばかりでなく殆ど無智であります。又自己の才能は何業に適するかも良く知つて居ないのであります。そこで漫然と労働市場に立ち、一生の職業を求めろのに手輕・手早主義で萬全の準備などは思ひも寄らない状態であります。

又彼等は自己の一生の職業を決定するに際し相談相手も見出し兼ねて居る状態であります。従つて或者は就職後成年になつて解雇され轉職を餘儀なくされて居ます。加之彼等の中には何等の保護監督も受けて居らぬ爲め道德的標準は低下し爲に不良少年激増の原因となりますのがあります。又不熟練労働者である爲め常に失業の運命に彷徨して居なければならぬ状況にあります。實に彼等は訓練なき勞銀の犠牲者見た様な氣の毒な人達であります。

### 3. 轉改職の不幸

斯くて現時の青少年は手當り次第に職業に就いて、そしてそれが出来なくなると直ぐ又他の職業に移つて行くと云ふ有様でありまして、一生涯の間随分澤山な仕事に轉職するのであります。轉職

は學生に於ける落第と同様であるから、出来得べくんば兒童や實際生活に觸れぬうち、即ち學校生活中若くは卒業間際に於て、之を指導することが望ましいのであります。ともあれ轉職の出来る中はそれで良いと致しましても、現時の様に轉改職の容易に出来ない時代になつて参りますと、其の結果は實に惨めなもので遂に失業の破目に遇はなければなりません。近代青・少年労働者が如何なる特質を有つて居るかと云ふことは吾々の参考として大に考慮しなければならぬ事柄であります。今左に大要を申述べて見ませう。

- 1、自己に適當ならざる職業に在ること。
- 2、賃銀の低廉なること。
- 3、労働條件の劣悪なること。
- 4、職業轉換頻繁なること。
- 5、失業の機會多いこと。
- 6、職業に依る疾病や負傷の多いこと。
- 7、適當なる訓練指導が行はれてゐないこと。
- 8、轉職の際長い時間を要すること。
- 9、多く中途退學者の多いこと。
- 10、不良少年犯罪者を増加すること。



尙この機會に亞米利加の職業指導局に就職を申込をした五百人の調査に依つて青・少年の就職傾向を眺めて見ますのに、職業選擇をしたものが僅に半数に過ぎない有様でありまして如何に青少年の職業に對する考へが幼稚であるかと云ふことを知り得ると同時に、轉改職の爲に多くの青・少年が一生不幸に終らなければならぬかと云ふ半面をも窺知し得る次第であります。

五〇%の二百五十一人が職業選擇した人

三〇%の百五十二人が偶然職業を得る人

一〇%の四十七人が必要其の他の理由から

九%の四十五人が家の職業を嗣いだ人

一%の五人が両親の勧めによる者

#### 4. 自己發見の必要

上述の如く適職を選ぶ事はなか／＼困難な事であります。其の爲めには兒童自らが自らの智識を引き出しその眼前に展開する職業界の状態、個々の職業の内容、就職機會の分野を觀察する様其の眼を開かしむると共に、一面自分の能力、體力、感覺力、智慧、才能、才幹、氣質、性格、勞力、學歷等々に就いて確りした自覺を持ち將來立派なる生活を送り得る様これ等要素を彼自身の中に發達せしむる事が必要であります。極端な例ではありませんが、力士となるには非常に優秀な體格の持

主でなければならず、國家の政治に關與する政治家や、國交の衝に當る外交官の如きは優秀明晰な頭腦と識見を持たねばなりません。又學術の蘊奥を極め、事物の原理を探究する者とか、大學の教授や研究所の技師など云ふ人々は、餘程優れた智能と旺盛な研究心とを持たなければならぬと思ふのであります。船の貨物の陸揚げに働く仲仕の如きは大抵百斤位の重荷を肩に載せて歩くだけの力量がなければならぬやうに、斯く人には個性の差があり、又業態にも、要求する性能にも、各々差異があるのであります。こゝで適性の概念が判然する譯であり、反對に不適性の事も考へられる譯であります。

斯ふした眞面目な研究的態度に依つて始めて適職は得られ、一生の幸福の基礎は築かれるのであります。これと反對に不適性の者が就職すると不平の徒となり、屢々騒動の原因とさへなり、一身一家を誤り、延いては社會國家に害毒を流すこともなるのでありますからこの自己發見と云ふことは實に人間一生運命付ける上に重大な役割を有つものであります。

#### 5. 一般父兄の自覺

扱て現代の日本には一體如何様な種類の職業があるかと申しますと、判然とは云へないのであります。國勢調査の結果は二百五十二の職業項目を擧げて之れを又小さく分類して居るのであります。東京府少年職業相談・東京府職業紹介所共編の「職業辭典」では職業の種類を四千七百餘種擧



げて居り、東京市役所の編纂になる「東京市労働統計實地調査・職業名鑑によると工業方面だけでも數萬の職業名を載せて居るのであります。尙ほ亞米利加合衆國の國勢調査局では千九百三十年の調査表に二萬の職業種類を擧げて居ると云ふ状態でありませうから、結局現在の職業の種類は約二千人から二萬の間だと申して差支ないであります。

之は往時天下の職業が、士・農・商・工と云つた様な單純な時代に比べると確かに隔世の感があります。従つて其の當時にありましては世襲の職業に就くか、或は二三の職業の中から選擇すれば良いのであつて、其の決定は頗る易々たるものがあつたのであります。現代の如く職業の種類が複雑多岐となり、職業戦線に幾多の異状を痛感する時代に於ては、其の選擇は青・少年自身にとつては勿論、一般父兄も實に容易ならぬ重要且つ困難な問題となつたのであります。斯くの如き重要性を有する職業の選擇に際し青・少年自身をして之を決定せしむることは勿論必要であります。けれども併し現状ではいろいろ無理でもあり、且つ困難でもあるのでありますから一般父兄の自覺を促すことが現下必須の問題であります。

我國に於てはかゝる状態を默視するに忍びず昭和二年十一月文部省は少年の職業指導に關する訓令を出したのであります。之を契期として、教育者の間にも漸次職業指導の運動が高唱さるゝ様になり、一般識者も亦切實に其の緊要を認めて呉れる様になりました。假令それが時運の推移の然らしむる所であつたと云へ、洵に喜ばしい事象と申さなければなりません。

#### 6. 指導階級の奮起

さて我國現下教育の實際を眺めて見まするのに、全國小學校の児童數は約一千萬人で、尋常小學校の卒業生だけでも約二百萬人に上り、そして此の中、中等學校に入學致します者が約三十萬人とすれば卒業生の約一割五分程度に當り、其の六割強が高等小學校又は實業補習學校に、二割強が實業及び其の他の職業に従事する者でありまして、残りの一分か二分位が何等一定の職業のない者と云ふ割合になるやうであります。此の事實は勿論都會と田舎と其の趣きを異にし、又地方々々に依つても多少の差のあることは當然であります。さてこの一千萬人と云ふ多くの児童も、小學校の先生も、一般の父兄達も僅かに全卒業生の一割五分以外には入學し得ない所の中等學校への入學準備のため汲々たる現狀にあります。これは誠に遺憾な事であるばかりでなく、國民教育上の重大事であると思ふ次第であります。勿論本人の健康が許し其の素質家庭の事情等が上級學校に進み得るだけの者ならば宜敷く勇往邁進すべきが、當然であり眞に結構な事に違ひないのであります。本人や環境等の種々の事情に何等の顧慮を拂はないばかりか、無理算段して迄も小學より中學に、中學より高等學校に、更に大學へと進まんとし、又進ましめんと焦るが如き狀況にあることは獨り少年自身ばかりでなく、父兄や周圍の人々が大いに考へ直さなければならぬ事であると信する次第であります。



特に注意しなければならぬ事は本人の體格・能力・氣質等を全く考慮の外に置いて俄か勉強させたり家庭教師を頼んだり、甚しきに至りては不正の運動ヶ間敷事まで行つて無理に入學させつゝある都市あたりの状態は決して兒童の生活を幸福ならしむる所以でないばかりか、眞に思はざるの甚しきものと云はなければなりません。斯ふした現状の有様を未然に防がんとするには青・少年の覺醒は勿論、一般父兄の關心を高むると同時に、教育者自身が自ら活眼を開いて指導の大方針を建て直すことが必要であり、更に履備者並に之が斡旋の勞に當る職業紹介機關の方々の、深き關心を切望して止まない次第であります。

### 三、職業指導の意義

#### 1. 従來の見解

職業指導とは一體如何なることであるかと申しますと、一見明白の様であります、之に對して明確なる定義を下すことは相當困難であります。我國では職業指導と云ふ名稱は近來の用語で、其の事實も亦極めて最近の事であります。従つて用語に於ては他に紛れることはありませんけれども、外國に於ては種々な名稱がありまして、其の指示する内容も其の主とする所も異に致して居る様に思はれます。ペイン氏の調査に依りますと、現今使用されて居る名稱には大凡二十四種の名稱

があり、其の定義の仕方も百を越へて居る様であります。今其の一々を述ぶる必要も餘裕もないし、そして何れが其の中で最も權威があり、一般に認められて居るか云ふ様なことを詮議する時間もありません。たゞ比較的實際に近く又一般にも認められて居ると思はれる従來の見解に就いて左に其の二三を申述べて見ませう。

- (其ノ一) 職業の選擇には三の要素があります。
  - (1) 自分自身、自分の傾性・能力・興味・野心・資力・限界及び夫れ等の原因を明瞭に理解すること。
  - (2) 種々な職業に必要な事項や其の職に成功すべき條件、其の職業の利、不利・報酬・機會及び其の將來出世の見込に關する知識。
  - (3) 前二項の相互關係に關する眞の推論是であります。職業の指導は實に此の眞の推論を導くと云ふ見解であります。
- (其ノ二) 職業指導とは職業の知識や個人的知遇及び個人の研究に基き個人に職業の選擇、職業への準備、就職若くは昇進に關する知識を與へ助言を與へ又は之に共力してやる組織的努力である云ふ見解であります。
- (其ノ三) 職業(及び教育)指導とは、個人及び其の特性を檢查し測定し評價して其の個人の發展及び奉仕の機會が最大なる可職業(其の他の努力)に關して助言を與へる科學的手續である



との見解であります。

(其ノ四) 職業指導とは科學的根據に基き、個人をして其の心理生理的素質に適合する職業に導かんとする政策であると云ふ見解であります。

以上(其ノ一)は職業指導の開祖であるフランク・パーソンスの考へで、(其ノ二)はブリューワールのそれ、(其ノ三)はペインのそれで、(其ノ四)はムシオのそれです。

## 2. 職業指導の意義

以上の見解でも略々明かなる如く、職業指導の定義は次の如く申す事が出来ませう。

(一)職業指導は將來職業に就かんとする者に對して行ふ指導であります。即ち職業指導の對象は未就職者でありますから、従つて既に職業に就いて居る者に對しては職業指導をなす必要はない譯であります。それ故に職業指導は青・少年の職業人問題前に於て主として行はるべきものであると云はれます。けれども現在の如き情勢にありましては失業轉職の者に對する新職業への指導も併せ行ふことが必要であります。尙ほ更に之を廣義に解釋しまして職業に向ふ爲の學校選定言ひ換れば教育指導をも含めしめて宜いのであります。即ち職業修練の學校に入學する者の査定は勿論、中學校や高等女學校に入る者に對しても職業と云ふことの目的を含めて之を指導してやる必要がありますので、此の點から申せば教育指導の一大部門だと申して差支へないのであります。

米國に於ける指導の大家ブルームライールド氏が「職業指導とは學校及び職業問題を取扱ふ種々の機關に於て少年の職業能力を發見し之を發展せしむる事である」と云つて居りますのは當に此の意味ありと云はねばなりません。

(二)職業指導は個性に應じ其の天職に生かさせんが爲に行はるゝ指導であります。個性の尊重は近代哲學の特徴でありまして、當然さもあるべきことであります。職業指導の根底には實に此の個性尊重の哲學的根據があることを忘れてはならないのであります。即ち各人が各々其の天賦の個性を基礎として其の上に人格の實現を試みる事が人類社會の理想でなければなりません。職業指導は實に各個人の個性に應じて其の天職を發見せしめ、其の上に生かして人格を實現せしめんとする人生指導其のものであります。

(三)職業指導は適材を適所に置かんとする國家社會的目的の下になさるゝ指導であります。國民をして社會の一員として各々適材を適所に發展せしめ得る如く配置いたしますことは、國家の産業は勿論諸々の運営を圓滿ならしめ其の能率を擧げ得るのみならず、不適材・不適所より起る不平・不満を除き思想の惡化を防ぎ、國家社會の安定を計る上に効果を齎すのであります。そこで諸國の爲政者が近代に至り殊に歐洲戰亂後に於て職業指導の必要を力説し、且つ之が施設に着手しておりますことは、實に之等の目的から出て居ることを如實に物語るものと思はれます。

(四)職業指導は科學的根據に基いてなされるものであります。中世紀に於ける職業指導とも云ふべ



き骨相學的判斷乃至性格分析による職業指導は、迷信的・常識的のものであつて職業指導としての價値は勿論乏しいものであつたのであります。兎も角職業指導の要諦は天職の發見指導にありますが故に、科學的根據に基いて行はれねば職業指導としての價値はないのであります。換言すれば職業指導として行ふ所は嚮學や實驗心理學や能率等の成績基礎として精神・身體を科學的に査定し其の上に立脚して適業に向けしめるのであります。故に、一時的な心理現象を以て、又一時的な外的事情に依つて永遠の事業に入らしむる危険を除かねばなりません。

以上申述べました如く、之を要するに職業指導とは職業に入らんとする人材を科學的に査定して其の天職を見出し、之を指導して適材を適所に置きて其の才能を發揮せしめ、以て職業及び業者の發展に依つて個人は勿論國家・社會をも利せしめんとする教育的施設であると申すべきであります。

#### 四、職業指導の沿革

##### 1. 職業指導の起源

職業指導と云ふことは近年の流行の様には思はれますが、事實は往古から行はれた事でありまして、只其の方法が今日の如き合理的でなかつたと云ふだけであります。從來人相・骨相・手相等に依つて

其の將來を占つたり、適職を助言したりしましたことは何人も知るところであり、今日でも東西至る所に此の種の職業が存在して個人の將來の運命に或種の影響を與へて居ることは世間周知の事實であります。

##### 2. 米國に於ける職業指導

米國職業指導運動の開祖と云はるゝのはポストン大學教授のフランクパーソン氏其の人であります。同氏は千九百一年からポストン市民奉仕館に於て就職希望少年の相談相手となりました。同氏は少年と直接話し合ひ、或は其の創案にかゝる質問表を用意して夫れに答を書かせ等して少年の人格分析を行ひ、或は少年の從來の學校記録等を調査した上種々な材料を得て少年の能力を測定しました。斯ふ云ふ様にして少年の行くべき方針に就いて適當な助言を與へ、適當な職業に就けてやり、一度就職せしめた場合には職業相談員が就職の實際の狀況、其の進展の狀況を調査しました。此の事業は時代の要求にも應じ益々盛んになり、千九百八年四月にはテョウ夫人の財政的援助を得て市民奉仕館に職業局を創設しました。同年末になりパーソン氏が亡くなられた後彼の友人に依り「職業選擇」が出版されましたが之は此の方面の不朽の名著と呼ばれて居ります。そして翌年ポストンの學務委員が職業局に對してポストン市内小學校卒業生の職業指導を試みることを要求し來る様になり、其の後パーソン氏の此の事業に共鳴する人々も次第に多くなり、又ブレイムフィールド、ブ



リユーアーデービス其の他の人の研究や努力に依り職業指導運動は全州に普及され組織的に科學的に進歩して行きました。

ポストンにパーソン氏があつた如く、紐育にも亦職業指導事業に着手した。人がありました夫れは紐育市高等學校教員會の學生後援委員會の議長であつたエル、ダウルユー、ウイーヴァー氏であります。同氏の努力の結果千九百八年迄には到る所の晝間及び夜間の高等學校には職業選定のみならず、職業準備教育に關して學生を援助する教師若くは教師會が設けられるに至つたのであります。此の仕事は教師側の純然たる好意的なもので正規の職務以外に行はれたものであります。以上の如き運動が先驅となり刺戟となつて世界各國にも此の種の運動が波及し、現今では白耳・義佛蘭西・獨逸・英國・瑞西・和蘭・日本等の大都市にも職業指導に關する機關が設立せらるゝに至つたのであります。

### 3. 英國に於ける職業指導

英國は産業革命が早く行はれましたから、少年勞働に伴ふ弊害も早くより認められて來て居り少年保護立法も大部布かれて居ります。而して少年保護が二の方面に分れて發達して來ました。第一は少年の一生を其の少年時代から顧慮し、卒業後雇傭されてある間も監督し、精神的肉體的に保護を與へ以つて善良な市民とならしむる所の雇傭監督運動であります。第二は少年の經濟生活精神・神

生活上特別の意義を有する「其の性能に應じ適當なる職業に就けると云ふ事」の爲め職業選擇上に保護を與へると云ふ運動であります。そして前者は任意機關に依り行はれておましたが、最近では之を國家機關自ら行ふ様になつて來て居るやうであります。後者は全く之が公の機關に依つて行はれて漸次發達して參つて居ります。千九百七年に兒童保護委員會が必要なる學校に設立されましたが、この委員は獨り食事給與のみならず、保護委員となつて兒童の一般的福祉に對しても興味を感じ、父兄其の他の機關とも協力して極力少年保護の任に當つたのであります。

### 4. 日本に於ける職業指導

我が日本に於ける職業指導運動は大正六・七年頃三田谷醫學博士が東京市の自宅に於て兒童相談所なるものを設けましたのを其の濫觴とし、次いで久保文學博士の目黒に於ける兒童教育研究所が開設せられ、之と共に先の三田谷氏の兒童相談所は廢せられましたが、大正九年大阪市に於て同氏指導の許に市立相談所の設立を見、更に同市立少年職業相談所が設けられ、職業相談及び職業紹介の仕事が開始せられたのであります。市設の兒童相談所及び職業相談所は實に之を以て嚆矢といえます。次いで静岡・神戸にも此の種の相談所が設けられたのであります。そして大阪に於ける斯ふした相談所の設立は、東京の識者を刺戟せずには置かなかつたのであります。當時東京市の中央職業紹介所長は兒童相談や少年職業相談に關する施設をなすの急務なるを感じ、時の社會局長に進



言し久保博士高峰醫學博士を聘して遂に大正十年八月「性能検査・少年相談部」を開設するに至りました。之が現在の東京市少年職業紹介所の前身であります。

爾來名稱も場所も漸次變遷しましたが、此の事業の社會的に重要な所以が各方面に覺知せられ、殊に最近教育方面に於て學校卒業兒童の職業が問題となるにつれて益々其の必要が痛感せらるるに至つたのであります。文部省も亦こゝに見る所がありまして、一は時代思潮の影響により、一は小學校教育の社會化・實用化の爲め、一は邦家の國勢、時代の趨勢に刺戟され、昭和二年十一月二十五日個性尊重及び職業指導に關する訓令を出したことは既に上述の通りであります。かくて愈々此の問題が教育界の表面に力強き輿論として表はれ、今や全国各地に職業指導運動が盛になりつつあるのであります。今左に文部省の訓令及び之に伴ふ文部次官の通牒を紹介いたします。

文部省訓令第二十號

府 縣 廳

兒童生徒ノ個性尊重及職業指導ニ關スル件、

學校ニ於テ兒童生徒ノ心身ノ傾向等ニ稽ヘテ適切ナル教育ヲ行ヒ更ニ學校卒業後ノ進路ニ關シ青少年ヲシテ其ノ性能ノ適スル所ニ向ハシムルハ時勢ノ進歩ト社會ノ推移トニ昭シ洵ニ喫緊ノ要務ニ屬ス隨テ學校ニ在リテハ平素ヨリ兒童生徒ノ個性ノ調査ヲ行ヒ其ノ環境ヲモ顧慮シテ實際ニ適切ナル教育ヲ施シ各人ノ長所ヲ發揮セシメ職業ノ選擇ニ關シ懇切周到ニ指導スルコトヲ要ス是ノ如クニシテ國民精神ヲ啓發スルト共ニ職業ニ關スル理解ヲ得シメ勤勞ヲ重ンズル習性ヲ養ヒ始メテ教育ノ本

旨ヲ達成スルニ至ルモノナルヲ以テ自今各學校ニ於テハ左ニ掲グル事項ニ就キ特ニ深く意ヲ用フベシ、

- 一 兒童生徒ノ性行・智能・趣味・特長・學習情況・身體ノ情況・家庭其ノ他ノ環境等ヲ精密ニ調査シ教育指導上ノ重要ナル資料トナスコト
- 一 個性ニ基キテ其ノ長所ヲ進メ卒業後ニ於ケル職業ノ選擇等ニ關シテハ適當ナル指導ヲナスコト

- 一 學校ハ前掲教養指導ニ關シ父兄及保護者トノ連絡提携ヲ密接ニナスコト

地方長官ハ克ク以上ノ趣旨ヲ體シ其ノ目的ノ達成ニカメムコトヲ望ム

昭和二年十一月二十五日

文 部 大 臣

次は文部次官より發せられた通牒を紹介いたします。

昭和二年十一月二十五日

文 部 次 官

各 地 方 長 官 宛

兒童生徒ノ個性尊重及職業指導ニ關スル件

本日文部省訓令第二十號ヲ以テ標記ノ件訓令相成タル處右實施ニ就キテハ特ニ左記事項御留意相成度依命此段通牒ス

記



一、児童生徒ノ個性・環境等觀察調査ノ方法及記入ノ様式ニ關シテハ學校當事者ヲシテ特ニ研究工夫セシムルコト

一、學校當事者ヲシテ職業紹介所等トノ連絡ヲ密接ナラシムルコト

一、師範學校・實業補習學校教員養成所等ニ於テ生徒教養上訓令ノ趣旨ニ就キ留意セシムルコト

一、學校職員等ニ對シ適宜個性調査ニ關スル講習ヲ爲スコト

一、訓令ノ趣旨ハ之ヲ父兄保護者等ニ徹底セシムルコト

## 五、職業指導の目的

職業指導の目的は自ら其の意義の中に見出されるのでありますが、之を一言にして云へば児童生徒に良き職業人としての陶冶を加へ、以て個人及び國家の利益幸福を増進せんことを目的とするのであると云ふことが出来ます。扱て良き職業人の内容はどうかと云ひますれば、其の實質に於ては良き國民乃至良き公民と云ふのと同じであります。即ち良き國民を其の政治的・經濟的・社會的生活方面から見ました場合に、之を良き公民と云ふ如く、良き國民を其の職業生活の部面から眺めました場合には之を良き職業人と云ふのであります。そこで良き國民は良き職業人を含む上位概念であると云ふべきであります。要するに良き職業人とは自覺ある職業人・能力ある職業人・教養ある職業人の謂でありまして、自覺ある職業人とは職業の何物たるかを自覺し、職業其の物を神聖

視し社會に對する責任を遂行しつゝありとの自覺の許に、自己の職業に勇往精進する職業人であります。又能力ある職業人と云ふのはどうかと申しますと、それは自己の天分乃至教養が其の職業に適應し、自己の最大能力を遺憾なく發揮しつゝある職業人であります。其の次に然らば教養ある職業人とは如何であるかと申しますと、單に適材適所にある所の職業人・能力ある職業人に止まらないうで、其の品性に於て其の趣味に眞に高雅善美なる教養を有する職業人の謂であります。斯うした意味の良き職業人にして始めて良き國民たることを得て、以て個人の幸福利益を計ると同時に社會國家の福利を増進することを得るのであります。

以上申述べました如く良き職業人の陶冶は實に職業指導其のものゝ目的であるのであります。然らばかゝる良き職業人は如何にして陶冶し得るかと云ひますれば、夫れは何處迄も彼等の個性に立脚して誤らざる職業選擇の指導を加ふると共に、職業人としての資質を向上せしむることに外ならないのであります。従つて職業指導の直接の目的としては左の數項を擧げることが出来ると思はるゝのであります。

(一)職業指導は職業の選擇・準備・就職・乃至其の向上を圖ることを目的とするものであります。

(二)職業指導は児童並に生徒に公民としての準備をなさしむると共に、職業に對する準備の爲に普通一般の職業や職業界の諸種の問題に關する知識を與ふることを目的とするものであります。

(三)職業指導は職業人となりたる場合の児童並に生徒に、自他の職業に對し又は全社會に對する彼



の關係を明瞭に了解させることを目的とするものであります。

(四)職業指導は一方に於ては上級學校と、又他方に於てはあらゆる實業家とに對し密接に關係付けることを目的とするものであります。

(五)職業指導は學校をして兒童生徒及び社會の要求に適應せしめ、又彼等をして機會均等を得せしめんことを目的とするものであります。

## 六、職業指導の方針

職業指導に對する方針として大體二様の區別があります。即ち一は特に適當と思はれる職業を指導し其の中より一を選択せしめて之に導くものであり、他は不適當と思はれる職業群を警告して其の以外のもの、中より一を選択せしめて之に導くものであります。前者を積極的指導と呼ぶならば、後者は之を消極的指導と稱することが出來ます。而して現在の事情の下に於ては、吾人の採るべき方針は當分後者を以て満足しなければならぬかと思ふのであります。横道に這入りますが、從來職業指導運動の試みられた所においてこの積極的指導方面を過した所は往々失敗の歴史を残して居ます。一時職業指導即ちテストであると云ふ様に心理學者達がこの運動を誤解せしめた過去の責任も決して輕くないと考へます。この點は將來講習會や講演會など開催さるゝ時は勿論斯道に直面する人々の大に注意されなければならぬ點であります。

斯く適材適職配置と云ふことに種々の困難が伴ふのみならず、人の身體も、性格も、性能も、或程度の變異可能性を有し、長い將來の間には努力・興味其の他の意志的條件の加はるに依り、或は其の境遇に依つて變更しないとは限らないのであります。又適否の判定は固より相對的でありますから、判明せる不適職を警告し之を避けしめ、夫れ以外の適職並に適否不明の職業群中よりその一を選択せしめる方が比較的安安全全であり、且つ實際に於ける職業市場の狀況よりして就職し易からしむる便宜も多いからであります。

次に職業指導をする以上單に適職の選定のみに止めず、其の選定した職業に紹介せしめねばなりません。然るに此の適職紹介が實際には頗る困難であります。最も適當な職業に就けんが爲に永らく徒食せしめるよりは直ちに就職し得られる職業に向けた方が個人の幸福を増進し社會の福利を増進する場合が決して少なくないのであります。故に現在の如き情勢にあつては此の消極的方針を採用する方が寧ろ妥當であると申す外ないのであります。

## 七、職業意識の涵養

### 1. 職業精神の涵養

職業とは人がその性能に應じて共同生活のある部門を分擔し、之に參與貢獻すると共に通常之に



因て受くる報酬を以て其の生活を維持充實する繼續的勤勞であると云ふことが出来ます。社會の共同生活の運営上不可欠なる一面たる點に於て、又自己の勤勞に因て其の生活を立つるものたる點に於て、職業は大いに尊重すべきものであると謂ふことが出来ます。而して社會生活を健全ならしめ、個人生活を安定せしむるものは主として各人が其の職業の意義を自覺して専心之に努力することにあることは申す迄もありません。然るに世上往々にして或は職業に因つて受くる報償が相當の生活を支持するに足らないとか、或は自己の性能を最も良く發揮し得る職業に就くことが困難であるとか、或は又職業的努力が十分に社會共同の福祉に獻與するに足らざるが如き事實あるが爲に、職業尊重の念慮が動搖するが如きことあるを免れざる状態にあることは甚だ遺憾とする所でありませう。併し此等の諸點も今後社會組織の合理化に伴ひて漸次改善せらるゝに至るでありませう。

近時動もすれば職業の有價的方面のみを重要視して其の社會的方面を閉却する傾向がないでもないであります。此等の弊風は獨り一般世人の言動に於て認めらるゝのみならず、第二の國民たる青・少年の間に於ても亦之が窺知せられますことは國家將來の爲め眞に憂ふべき事象であります。それ故此の際特に青・少年をして職業の社會的重要性を十分に確認せしむると共に、誠實・勤勉の美風を涵養し職業生活を通じて社會連帯の責を果し、社會奉仕の實を擧げしめ得る様健全なる職業的人格の陶冶に力を致すことは誠に切實緊要であると信じます。

## 2. 職業精神的の涵養方法

青・少年をして職業の社會的意義を自覺せしめ、勤勞奉仕の習慣を馴致し、健全なる職業的人格を具有せしむる爲には特に次の如き方法手段によることが大切であります。

### イ、訓話

修身並に公民科中に於て、若くは科外講話の際に於て正しき職業觀念を與へ、強き職業精神を涵養することに一層努力を拂はなければなりません。

### ロ、職業志望の確立

綴方とか作文等に於て、若くは科外の日誌記述等に際して、適當なる指導の下に青・少年をして自己の職業志望を樹立するにつき反省吟味せしめ、立志發憤の機會を與ふることが必要であります。

### ハ、共同動作

遊戯・體操・作業・校外指導等に際し、可成團體的に活動せしめ協同奉仕の精神と自制自治の習慣とを養ふことであります。

### ニ、職業的體驗

職業的知識の授與は、職業選定に先立つべきものでありますが、一定職業の選定せられたる兒童に對しては、その後更に就職前之により専門的なる實際訓練を與へなくてはなりません。然しこれは



なか／＼容易なことでありませぬから、少くとも學校内に商・工業若くは農業等に關する實習場を設け、青・少年をして職業的勞働に参加せしめ、職業機構の實際を知らしむると共に、勤勞の精神を體得せしむるばかりでなく、休暇若くは課外を利用して、適當なる保護の許に職業生活の實際を體驗せしめ、職業に對する理解と關心とを深からしむることは必要であります。

＊、家庭に於ける勤勞

父兄の理解の許に家庭内に於て適當なる家事に参加せしめ、以て勤勞の精神を養ふことは職業精神の涵養上大切なことであります。

### 3. 職業的知識の陶冶

我國の教育は之を社會經濟の事情に鑑みる時、從來職業的陶冶を閉却せるかの嫌があります。従つて世上往々にして職業知識の缺乏に基く不合理なる職業選擇を爲し、之に伴ふ轉職・失業をして益々増加せしめつゝある傾向のあつたことは誠に遺憾なことであります。而も世の多くの父兄又は兒童は自己の選擇せんとする多くの代表的職業に關して殆んど何等の知識をも有たない爲めに、その選擇は多くの場合偶然の事件又は事情に基いて行はれ、恰も轉落する石の如く、轉々とあらゆる職業に移つて行き、一生定職を有せず終るか孰れかの結果に立至るのであります。そこでこの憂慮すべき事象を防止せんが爲め特に一般教育に於て一層職業的陶冶を重んじ青・少年をして社會經濟

の趨勢に應ずる職業知識を體得せしむると共に、各種職業に對する理解を深からしめることが肝要であります。而も將來職業を得て社會生活に參與するに及んでよく善處し貴き一生を膠らざる様準備せしむることが肝要であります。

### 4. 職業的知識陶冶の方法

#### イ、職業指導科の特設

主要職業の種類・性質・聯絡・系統等を知らしむるためにはどうしても職業指導科を特設する必要が有ります。そして一定の計畫を立て職業に關する知識を授與することが現在の小學校に於て頗る大切であると思はれます。

#### ロ、職業に關する教材の増加

特に職業教科書を編纂使用するか、又は各教科書中に職業に關する教材を適宜挿し加ふるか、若くは現行教科書中の教材を職業指導的見地より敷衍活用して行くかの方法をとらなければなりません。更に進んでは會社・工場・商店・職業紹介所等より適當なる印刷物の配付を受けて之を有効適切に利用することは一層大切なことであります。

#### ハ、職業見習

職業に關する理解見聞を深からしむる爲め、計畫的に各種職業を見學又は實習せしむることも是非試みなければならぬことであります。或は映畫・幻燈・寫眞其の他に依て之等の實況を示すことも



亦必要であります。

## ニ、職業調査

一定の計畫を樹て適當なる指揮の下に青・少年をして職業調査を行はしめ、自發的に職業的知識を  
收得せしむると共に、更に其の知識を整頓せしむる必要があります。

### ホ、職業に関する資料の備付

主要産業に就き原料・半製品・製品若くは標本等を備へ付け、又生産工程・用途・販賣経路等を知らし  
むべき圖表・圖書其の他を用意して職業に對する理解を容易ならしめ、自發的に研究する便を圖る  
べきであります。この點に就ては教師の心掛け如何によつては案外容易に其の目的を達し得られま  
す。尙ほ土地の情況に依りては陳列所・圖書館等を利用し、若くは適當なる觀覽施設を設くる等の  
工夫が肝要であります。

### ヘ、職業講演

一定の計畫の下に各種の主要職業に關して、専門家を招聘して科外講話を行ふことは機宜の措置で  
あります。唯青・少年の職業知識の啓培、職業理解の深化に際して注意すべきは特殊の職業にのみ  
深く通曉若くは熟練せしむることは成るべく之を避け、寧ろ一般の職業分野に亘り廣く職業的常識  
を備へしめ、職業に對する理解・興味を有せしむることを旨としなければなりません。

## 八、職業指導の施設

### 1. 尋常小學校の施設要項

尋常小學校に於ける職業指導においては、兒童生活に近接する所の職業活動に對して兒童の興味を  
喚起し、以て職業精神の基礎を涵養すると共に、兒童個性の伸展に留意し卒業後の進路を適正なら  
しめんことに努むべきであります。

### イ、職業精神の涵養

#### (一) 事項

イ、職業活動に對する興味の喚起

ロ、職業の概要の理解

ハ、勤勞奉仕の精神の養成

#### (二) 方法

イ、各教科書に於ける取扱

ロ、職業活動の直觀

ハ、共同動作

ニ、訓話



ホ、職業に関する資料の活用

ヘ、學校及び家庭に於ける勤勞

ロ、兒童の調査

(一) 方針

イ、兒童の特質を各方面より調査し之を教育的に活用すると共に進學指導及び選職指導の資料とすること

ロ、調査は可成科學的・継続的・綜合的なるべきこと

ハ、調査は調査事項を定め一定の様式に依り調査の結果を記録し永く保存すること

(二) 事項

イ、家庭環境調査

ロ、身體情況調査

ハ、出缺情況調査

ニ、學業成績調査

ホ、個性調査

ハ、進學指導及び選職指導

(一) 方針

イ、身體・環境・家庭の意見・學業・個性及び職業の事情等の條件を基礎として指導すること

ロ、進學指導に於ては兒童及び父兄に對して學校の系統種類及び内容を知らしめ時に學校と職業との關係を詳らかにすること

(二) 方法

イ、希望學校の調査

ロ、希望職業の調査

ハ、父兄及び保護者との聯絡 (父兄會・パンフレット・參觀等)

ニ、學校相談及び職業相談 (家庭・學校・職業紹介所等)

ニ、就職指導

卒業後直ちに就職せんとする者に對しては不適當なる選職及び就職を避けしめ、尙關係機關との聯絡を密接にし、就職後の保護輔導に努むることに注意すること

實施上の注意

一、尋常小學校に於ては職業指導に関する特別の課程を設けざるも、各教科教授の際竝に適當の機會に於て之を實施すること

二、尋常小學校に於ける職業指導は、低學年に於て兒童の生活に近接なる題材に付き職業に對する



興味を喚起せしむることより入り、以て職業の重要性を理解せしめ、高學年に及んでは更に之れを擴充し自己の職業志望を反省吟味せしむること

三、繪畫・寫眞・幻燈・映畫・圖表圖書等を利用して、職業に關する理解・見聞を廣からしむること  
 四、尋常小學校の卒業生特に女兒に對しては幼年就職の弊を除くことに努め事情已むを得ざる者に就ては特に其の保護輔導に留意すること

五、職業指導の徹底は父兄及び保護者の理解と協力とに俟つにあらざれば望み得ざるを以て、文書パンフレット等に依り、又は父兄會・保護者會等の機會に於て其の促進を圖ること

六、本要項の實施に當りては、高等小學校に於ける職業指導施設要項並に教授要目を参照すること

## 2. 高等小學校の施設要項

高等小學校に於ける教育は其の卒業生の大多數が直ちに社會に出て實務に就く點より見るも、又身心發達の程度より考ふるも、特に職業指導施設の充實を要する時期であります。それ故に高等小學校に於ては是非とも職業指導科を特設し、必要なる施設を行ひ組織的に職業に對する正しき觀念を與へ、各種の職業に關する知識を啓培すると共に、更に將來の選職・就職及び就職後の輔導を合理的ならしむることが緊要であります。従つて之れが爲には尋常小學校に於ける職業指導を擴充して、左記の施設をなす必要があります。

### イ、職業精神の涵養

(一) 事項 (教授要目に據る)

(二) 方法

イ、職業指導科並に各教科に於ける取扱

ロ、訓話

ハ、共同動作

ニ、職業的體驗

ホ、家庭に於ける勤勞

ロ、職業智識の啓培、職業の理解

(一) 事項 (教授要目に據る)

(二) 方法

イ、職業指導科並に各教科に於ける取扱

ロ、職業見學實習

ハ、職業調査 (兒童教師の行ふ調査他の機關の調査活用)

ニ、職業に關する資料の活用

ホ、職業講話

ハ、兒童の調査



(一) 方針

- イ、児童の特質を各種の方面より調査し適職指導の参考とすること
- ロ、調査は可成科學的・総合的・綜合的なること
- ハ、調査は調査事項を定め一定の様式に依り調査の結果を記録して永く保存すること

(二) 事項

ニ、適職選擇指導

(一) 方針

- イ、左の條件を基礎として指導すること  
身體環境家庭の意見學業個性及び職業事情等
- ロ、不適職を指摘し適職範圍を指示すること  
身體上の不適職・學業上の不適職・職業事情上の不適職

(二) 方法

- イ、希望職業の調査
  - ロ、父兄及び保護者との聯絡(父兄會・パンフレット參觀等)
  - ハ、學校相談及び職業相談(家庭・學校・職業紹介所等)
- ホ、就職指導

就職指導は關係機關との聯絡を密接にし教育的に行ふこと

ヘ、進學指導

上級學校入學希望の児童に對しては學校の系統種類及び内容を知らしめ時に學校と職業との關係を明かにして進學指導を行ふ

ト、就職後の輔導

(一) 方針

- イ、就職児童の向上發展を期すること
- ロ、轉職失業等の場合に於て適切たる指導をなすこと

(二) 方法

- イ、學校に於ける施設
- ロ、社會施設との聯絡提携
- (チ) 其他

(一) 本施設の目的を達成する爲には次の諸施設との連絡を密接ならしむること

イ、社會的方面

職業紹介機關・社會事業機關・社會教育機關各種産業團體等

ロ、教育的方面



尋常小學校・實業補習學校・青年訓練所・中等學校等

- (一) 各學校に於ては職業指導施設に關する組織を確立すること
- (二) 職業指導科のために専科教員を置くの道を開くこと

## 九、青・少年職業指導の道程

青・少年の職業指導は次の道程を履まなければなりません。即ち(其の一)は就職前の指導、(其の二)は就職の際に於ける指導、(其の三)は就職後の輔導であります。而して指導をなす主體としては學校と家庭と社會機關との三者を擧げることが出来ます。然し何れも一長一短がありますからこれは指導の過程に従つて自ら主となるものが變つて來なければならぬと思ひます。

話が少し横道に入る嫌がありますが、例を東京市にとり少しく述べて見ますと、學齡兒童の就學率恐らく九十九%であります。従つてこの點から考へますれば普通教育の普遍化されてゐること此の遺憾はないのであります。ところがその就學率なるものが果して眞實であるか如何かと云ふ點であります。若し其の中の幾百人、或はもつと多數の少年・女少が不就學の儘教育の圏外に放置されて居るとしたならばそれこそ教育上憂慮すべき問題に逢着することは當然なことであり、彼の大正十二年の震災直後に於ける不良少年の數は舊東京市域だけでも四千人に上つておつたのであります。市域擴張前には既に一萬人の倍數以上に激増して居たと云ふ事實に徴します時如何

に要保護兒童が年毎に激増しつゝあるかと云ふ一事が略々推測されると同時に、大東京となつた後の現在では蓋し驚く程の數字を示してゐるであらうと思はれるのであります。

私の觀測によると現在東京市内にある要保護少年は五十萬の小學校兒童中三%乃至五%に達するのではないかと信ぜらるゝ次第でありますから其の實數は決して數萬人を下らないと云ふことが出來ます。然も之等の不遇な少年達に對しての訓練・保護は從來殆んど顧慮されて居ないところが殆んど野放の状態におかれてゐるのではないかと考へます。これは私が曾て東京市の異常時保護に直面した體驗から見て實に由々敷問題であると思つたのであります。社會國家の爲にも亦深慮に堪えない次第であると思はれるのであります。獨り東京市のみならず地方におきましても大小多寡の差こそあれ、斯うした惠まれざる不遇・要保護の兒童は全兒童數の二%乃至三%位はあると思はれるのであります。一般に之等の兒童の多くは社會に放置されて居ると云ふ状態であり、之を現在の如き家庭教育と學校教育とに委ねておいては到底、満足な結果が望み得らるべきではありません。私は想をこゝに致し、夙に東京市の市民館を以て學校と家庭との中間的教化機關とし、又之等の補助機關として年來唱導し來つた所の職業指導の施設を行つたのであります。其の結果は實に豫期以上であつたのであります。都市は勿論、地方に於いても何か特殊の施設を講じて現に普通教育の圏外に放置されつゝある氣の毒な子供達に迄も十分手を伸ばしてやる必要が大にあると思ふのであります。



さて就職前に爲すべきことは如何と申しますと、之は一言にして申すれば少年に職業陶冶を施すことであります。即ち適職選定の以前に於て少年に職業の知識を與へることでもあります。如何なる知識を授けるかと申しますれば、單に一個の職業又は技能に關する知識ではなくて一般職業に關する知識を授けるのが本來の目的であります。これに依つて職業的興味を刺戟し、自己發見を來たさしめ、將來の職業生活に對する態度を定めしめんとするのであります。適職選定以後におきましては其の職に就く以前にそれに對する充分なる豫備的知識を養成し置くと同時に、就職した曉に於て相當の成績を挙げしめる様努めるのであります。

而して之等の仕事は主として學校教育に於てなさるべきことでありますが、大都市にあつては必ずしも學校のみに委ぬべきではありません。そこで小學校に行けない可憐な少年・少女達の爲に積極的に之を教育する方法を講じなくてはならないと同時に、假令學校教育を受けつゝある少年・少女と雖も總ての機關と協力し實績を擧ぐべく大いに努力しなければならぬのであります。前述の如く私が直接に經驗しました市民館の如きは實にこの尊い役割を果すべく適當な施設でありますから年來斯道に進出しましたことは又當然なことでもあります。

由來學校教育は兒童をして將來の社會生活に適應せしむべき適當な準備を施すべき使命を持つて居るにも拘らず、從來の學校教育は徒らに上級學校受験者即ち所謂一割五分の特種階級者の爲に主力を注入して居るの嫌があつたのであつて、實に遺憾に堪へない次第であります。従つて卒業後直ちに實際社會に這入つて、雄々しく働かねばならぬ運命に置かれたるものに對してその向ふべき方向を指示し、之に到達すべき必要の準備手段と、周到なる思慮とを與へることに缺陷のあつたことは免れ得ないのであります。これは當然果すべき機能を果さなかつたのであり、將來大いに改善しなければならぬ重大な點でありまして、相當の施設を一日も早く實現する必要があるのであります。近時之等の施設の必要が益々高唱されつゝあることは誠に欣快に堪へない現象でありまして、聽ては惠まれたる一部兒童の受験準備に對し拂はれたる多大の努力にも劣らない或るものが生れて來ることであらうと確信致す次第であります。

現在多くの就職少年・少女が或は單に父兄の意志に依り、或は雇主の勧誘に依つて、只漫然と其の職を選択しつゝある状況や、就職後の状態を見まするとき一層の必要さを感じずには居られない次第であります。之を實行する方法としては、さきにも申しました如く適當の讀物により、或は實際經驗家の講話に依り、或は實地見學により、或は職業科の設置に依り、或は職業實況活動寫眞の利用により、或は職業展覽會の開催等々幾多の方法を數へることが出來ます。稍詳説にわたります。例へば男子の爲めには建築・電氣裝置・電線加工・菓子製造・指物細工・速記術・簿記・珠算・ペンキ塗・ハンダ溶接・機械器具の操作・自動車修繕及び細工・木工作业・紙器製造・簡易印刷・洗濯・裁縫の如き、又女子の爲めには家政・編物・縫物・手藝・速記・簿記・珠算・タイプライティング・花卉栽培・園藝・養



鶏等の如きものゝ中から適當に選擇いたしまして之を實習せしむることでありませう。

市民館等で之を實行します場合には、先づ兒童の個性調査、並に對象地區の詳細なる社會調査に基き最も適當なる實業科目を選び、或は之を學習せしめ、或は之を實習指導する等種々の方法を工夫するのであります。さうすることによつて、現今小學校教育の手の届かない所を補ふことが出来るばかりでなく、正式學校教育の埒外に放り出された不就學兒童・要保護少年・少女の全體にわたりても機宜の教育教化が出来ることになり、一は文化の均霑となり、一は不良化の防止ともなり、特に産業能率の向上を計り得る點に於て一舉兩得も二得もの利益があがるのであります。尙ほ學校に於て個性觀察簿の調製は勿論、豫め希望職業を調査し、或は父兄を帶同せしめ、職業相談に應ずる等のことは當然の事でありませう。未だ之等の施設・調査・工夫の缺けてゐる現狀に鑑み吾々の經驗したことを参考迄に示します。

イ、職業講話

ロ、職業的自己發見

ハ、個性環境其の他の調査

ニ、希望職業調査

ホ、個性觀察簿の作成

ヘ、父兄の指導

ト、職業相談

訓令の趣旨達成に必要なことは既に上述せる所でありませうが、其の中で緊要なことは、兒童生活の個性環境等を觀察調査する方法及其の結果を精細に記入すべき様式等を如何にすべきかの工夫研究のことでありませう。この事は、平素の教養上及卒業後の進路に對する指導誘掖上、最重要なる根柢をなすものであることは更に言を要せぬのでありますが、此の外、上級學校入學者の資質を、上級學校長に具申する場合に於ても、重要な資料となるのでありますから、學校當事者はこの點にも十分注意して十分研究する要があります。今左に職業指導調査協議會の答申を参考に示しませう。

個性調査觀察

(甲) 觀察に就て

- 一、調査すべき方法を大別して智的特徴・情意的特長・動作言語・及び容姿嗜好及び特技其の他の五とする
- 二、各方面に於ける觀察事項は各學校に於て適宜選定すべきである。
- 三、指導の要領は實際教育上では極めて大切であるから、各教師に於て一層詳しく研究すべきである。

(乙)、評定上の注意



一、評定は専ら教師の日常観察に依ることとしてあるが、事情が許せば測定器や用紙器に依る實驗結果を用ふ事が望ましい。

二、兒童を評定するには常に同一年齡の普通兒童を標準とすべきである。

三、一つの觀察事項毎に同一年齡の普通兒童を思ひ浮べそれらと比較して優れたものを上とし、劣つたものとする。斯くして上・中・下の三段階とするか、或は更に上のうちの上・下のうちの下を區別して五階段とする。

四、一つの觀察事項に就て評定する場合には單に其の方面だけから觀察評定し他の事項を混入してはならぬ。

五、唯一度や二度の觀察で評定しないで機會ある毎に觀察を繰返すがよい。

六、唯一人の教師の觀察評定は誤りを生じ易いから、成るべく多くの教師觀察評定を利用するがよい。

(丙) 記入上の注意

一、評定の結果は上・中・下の三段又は上の上・上・中・下・下ノ下等の五階の評語を用ふるか各階を一定の點數で示すか、又は簡単な語句で敘述して置くがよい。

二、處置及び效果關には觀察の結果に應じて教師のとつた處置及び其の效果を簡明に記入し置くがよい。

教育系統様式		No. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10																																																																																																																																					
児童氏名	大正 年 月 日	性別	住所																																																																																																																																				
生年月日	昭和 年 月 日	種別	出身																																																																																																																																				
入學年月日	昭和 年 月 日	学年	父兄姓名・住所・職業																																																																																																																																				
退學年月日	昭和 年 月 日	退學理由	退學後																																																																																																																																				
備考																																																																																																																																							
身体情况	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> </tr> <tr> <td>身長</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>体重</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>視力</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>聴力</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>歯</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>皮膚</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>呼吸器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>消化器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>泌尿器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>生殖器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	身長											体重											視力											聴力											歯											皮膚											呼吸器											消化器											泌尿器											生殖器											その他										
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																													
身長																																																																																																																																							
体重																																																																																																																																							
視力																																																																																																																																							
聴力																																																																																																																																							
歯																																																																																																																																							
皮膚																																																																																																																																							
呼吸器																																																																																																																																							
消化器																																																																																																																																							
泌尿器																																																																																																																																							
生殖器																																																																																																																																							
その他																																																																																																																																							
出席状況	<table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>第1学期</th> <th>第2学期</th> <th>第3学期</th> </tr> <tr> <td>出席</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>欠席</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>遅刻</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>早退</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>不登校</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>休校</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>退学</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			学年	第1学期	第2学期	第3学期	出席				欠席				遅刻				早退				不登校				休校				退学				その他																																																																																																			
学年	第1学期	第2学期	第3学期																																																																																																																																				
出席																																																																																																																																							
欠席																																																																																																																																							
遅刻																																																																																																																																							
早退																																																																																																																																							
不登校																																																																																																																																							
休校																																																																																																																																							
退学																																																																																																																																							
その他																																																																																																																																							
学業成績	<table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>算術</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>体育</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	国語											算術											理科											社会											音楽											体育											美術											その他																																											
科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																													
国語																																																																																																																																							
算術																																																																																																																																							
理科																																																																																																																																							
社会																																																																																																																																							
音楽																																																																																																																																							
体育																																																																																																																																							
美術																																																																																																																																							
その他																																																																																																																																							
個性調査	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> </tr> <tr> <td>知能</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>性格</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>感情</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>意志</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>行動</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	知能											性格											感情											意志											行動											その他																																																																	
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																													
知能																																																																																																																																							
性格																																																																																																																																							
感情																																																																																																																																							
意志																																																																																																																																							
行動																																																																																																																																							
その他																																																																																																																																							
備考	<p>本欄には本人の特殊な出来事・状況・於て觀察レアル事項以外に於て生じた事項・情況を簡明に記述し教育上参考とする。</p>																																																																																																																																						

(丁) 指導上の注意

一、教育的指導としては觀察の結果に應じ、矯正又は助成の方法を考案して實際教育に活用すべき



である。

二、職業指導としては改善し易き性能に就ては兒童の希望職業に適する様指導教養し、改善し難き性能に就いては之を顧慮して職業又は學校の選定を適切ならしめる様指導すべきである。

三、一般に指導に當つては單に局所的特徴に拘泥しないで、種々の方面を総合的に考慮し適當な處置を講ずべきである。

## 2. 就職の際に於ける指導

次に就職の際に於ける指導とは適材を適所に配置することでありまして、職業指導の最重要部分を形成するものであります。従つて他の部分の仕事は寧ろ之に對して補助的地位に立つものであると云つて良いのであります。夫れ故に之れが實行方法に就いては、(第一)職業そのものに関する調査、(第二)求職者たる少年に就いての調査、(第三)職業市場の状況に関する調査等が必要であります。

(第一)職業調査 抑々少年求職者を指導すべき職業の性質が明瞭でなければ之を適職に導くことの不可能であることは言を俟たない所であります。これ職業に関する調査研究の必要な所以であります。而して職業に関する調査に二方面が存在します。一は靜的若くは理論的方面であり、他は動的若くは實際的方面であります。前者は職業適性調査と云ひ、後者は之を業態調査と稱します。

1、職業適性の調査 之は職業の必要とする一般知能の程度又は限界或は職業に特に必要な特殊の心身能力如何等の問題を調査せんとするものであります。而して之が爲其の従事員の心身の資格を心理的並に醫學的に解晰するのであります。この調査法としての左の二があります。

### (一) 従事員の經驗に聽く法

### (二) 従事員に對する心理的並に醫學的性能検査を爲す方法

2、業態調査 之れは職業に於ける作業に作業状態・道程・作業條件・經濟條件・就職者の將來等の職業の系統的方面を調査するものであります。即ち求職者を吸引する實際的條件となるものであります。

(第二)人的調査 職業適性が調査され職業状態が調査されても、求職少年その人の性能即ち心身能力其の他の事情が調査されなければその人の職に對する適否を判定することは困難であります。従つて茲に次の如き調査が必要となつてくるのであります。

### (1) 性能測定

### (2) 個人的事情

### (3) 家庭的事情

(1) 性能測定 性能の適否如何は職業的成功の基本的因子であります故に、之が充分なる測定を見ない限り完全なる指導をなすことは不可能事であると云はねばなまりせぬ。性能に關し



ては次の諸點が測定される必要があります。

其の一 心的測定として

イ、一般知能

ロ、特殊の心的並に運動能力

ハ、個性

其の二 身體測定として

イ、形態的特徴

ロ、内臓其の他の生理機能の特徴並に疾病障のの有無

其の三 教養測定として

イ、學力

ロ、特殊の職業的知識又は技能

而して此の性能測定に就ては近時醫學的にも心理學的にも大いに研究せられ考案試行せられつゝあるので、之が適當なる利用に依つて裨益する所蓋し甚大なるものがあるのでありませう。以上の性能測定は恰も職業調査に於ける職業的性能調査と表裏の關係に立つものでありますが、茲に述べんとしますものは主として業態調査と表裏の關係に立つものであります。又不適職を排除せる職業群から一を選択せしむる最終動因である意味に於て職業選定の實際

的條件とも云ひ得ませう。

(2) 個人的事情 個人的事情と申しますのは求職少年の職業的希望並に興味を指すのであります。之れは從來常識的な職業の選定に於ては相當顧られて居る場合もあつたのであります。全く考慮されない場合も少くなかつたのであります。これは又職業指導に於ても充分認められない傾向があつたのであります。近時人々の弾力性が認めらるに及んで可成注意を喚起されるに至つたのであります。之に就ては希望職業・嗜好職業が調査されねばなりません。少年兒童の希望と云ひ嗜好と云つても極めて曖昧なものであり、時と環境とに支配されて誘動性に富んで居ますから其の強度や深度を充分に調査することが必要であります。

(3) 家庭的事情 とは父兄の職業希望並に其の經濟狀態等を云ふのであります。從來自己の子弟の職業指導に對しては案外無關心の人も尠くない様でありましたが、少年職業の具體的決定者は多くの場合其の父兄でありますから、其の意見なり、其の經濟狀態なりは大いに顧慮されなければならぬと思ひます。殊に我國の様に家族制度に立脚せる國に於きましては、所謂家業と稱するものが甚だ多いのでありますから、歐米諸國と異り此の點は特に重大なる意義を有して居るのであります。

(第三) 職業市場の調査 職業調査と求職少年の人的調査とが完了されますならば、抽象的に適職適材配置に完了し得る譯であります。最後に之を具體化するに當りまして、其の決定的條件とな



るものが職業市場の状況であります。即ち如何に適材があり適職がありましたも、實際其の職業が存在しないことがありますならば、適職適材の配置は完了しない譯であります。随つて職業市場即ち職業の需給状況は常に調査する必要があると云へませぬ。併し其の決定条件なる故を以て必ずしも之が職業指導上最重要なるものであるとは云へませぬ。前二者に比してさまで重要性を含むものではなく、現在其の職がありませんでも、夫れが市場に現はれるまで待ち得ましたなら職業調査・性能測定は決して無駄なるに終る筈はないのであります。殊に我國の如く文化並に資本主義的産業の發展の途上に於ける必然的結果として少年労働者の需要大なる現象の下に於て然りであります。要するに(イ)、就職指導の意義(ロ)、就職指導方法(ハ)、學校に於ける就職指導細案を定め計画的・具體的に斷々乎として之れを実施することであります。

### 3. 就職後の輔導

如何に少年・少女の個性に適した職業を見付け之れに就職させたいと致しましても、該少年・少女が果して其の職に安定して居るか如何か、豫期しただけの材能を發揮して居るか如何か等調査すべき幾多の事情があります。而して其の調査した結果に依り、或は忠言を與へ、或は指導を加へなければなりません之れを所謂就職後の輔導又は追隨保護と稱し職業指導上頗る緊要なる役割を有つて居るのであります。先づ彼等少年・少女は適職に就いても年齢未だ若く常識に於て缺くる所があり、將又技術も未熟なのが普通でありますから、尙ほ大いに教育的・技術的訓練を與へる必要があり

ります。

其の方法としては就職者をして補習學校・公民學校等に入らしむることも必要であります。雇傭主に對し補習教育を施す様に勸告することも勿論よいと思ひます。その目的は一般職業的教育と現に従事して居る特殊の職業に關する技術教養とを増進させる點に存すると共に、或はクラブとか組合とか云ふ様なものを組織し自ら道德的に修養せしむるのも一の方法であります。次には雇傭主及び就職少年に就いて調査することが必要であります。即ち少年が紹介した業務に適當して居るか如何か、その勤務振・職業熟練の程度、或は身體上及び精神上に及ぼす影響、職業に對する感想、又は雇傭主が雇傭条件を履行して居るか如何か等の事柄を詳細に調査するのであります。而して若し就職地の風紀の良くないことが判明したとか、雇主が雇傭条件を履行しなかつたとか、少年が雇主又は仲間と感情上疎隔を生じたとか、職業が少年の個性に適せず能率が上らないとかの場合には特別の注意を加へ、特別の保護方法を講ずる必要が生じて來ることは當然であります。

尙少年が轉職或は改職の意あることを認めました場合には、よくその原因を調査し夫れに應じて今後の方針を指示してやらなければなりません。而して之等の仕事に關係する所多方面であります。故に、關係者が互ひに協力して活動しなければ効果を擧げることには困難であります。以上要するに次の二點を考慮することが大切であります。(イ)、就職後の指導の目的(ロ)、就職後の指導の方法。



# 十、小學校職業指導の教授要目

五四

## 職業

○第一學年(每週一時)

- 一、職業の意義
- 一、職業の必要
- 一、職業生活

## 職業の變遷

- 一、職業の分化發達
- 一、現代の職業

## 職業の種類

- 一、分類
- 一、相互關係
- 一、分布(全國的・地方的)

## 農業

- 一、意義

## 將來の計畫

○第二學年(每週一時)

- 一、將來の希望
- 一、職業志望の確立

## 職業の選擇

- 一、必要
- 一、要件
- 一、適職決定の手續

## 身體と職業

- 一、健康
- 一、身體上より見たる適職・不適職
- 一、職業病

## 年齢と職業

- 一、就職と年齢

## 一、從業期間

### 個性と職業

- 一、個性
- 一、個性より見たる適職・不適職
- 一、性格に及ぼす職業の影響

### 境遇と職業

- 一、家業
- 一、家庭の事情と職業
- 一、經濟事情と職業
- 一、生活に及ぼす職業の影響

### 職業と報酬

- 一、報酬の意義
- 一、勤勞と報酬
- 一、年齢と報酬
- 一、収入の増加
- 一、職業の特殊と性報酬

五五

## 一、種類

- 一、現狀(全國的・地方的)

## 一、具體例

## 水産業

- 一、意義
- 一、種類

- 一、現狀(全國的・地方的)

## 一、具體例

## 鑛業

- 一、意義
- 一、種類

- 一、現狀(全國的・地方的)

## 一、具體例

## 工業

- 一、意義
- 一、種類



### 商業

- 一、現狀(全國的・地方的)
- 一、具體例

一、意義

一、種類

一、現狀(全國的・地方的)

一、具體例

### 交通業

一、意義

一、種類

一、現狀(全國的・地方的)

一、具體例

### 公務自由業

一、意義

一、種類

一、現狀(全國的・地方的)

### 職業の趨勢

一、職業の盛衰

一、新職業

一、婦人・少年の職業進出

一、職業の國際的關係

### 職業への進路

一、進路の多樣

一、徒弟見習

一、學校及び檢定制度

一、具體例

### 就職心得

一、態度

一、職業紹介所の利用

一、就職先の選定

一、必要書類の整備

一、雇傭契約上の注意

### 家事使用人

一、具體例

一、意義

一、種類

一、現狀(全國的・地方的)

一、具體例

### 婦人と職業

一、職業界に於ける婦人の地位

一、婦人の家庭生活

一、婦人の職業生活

一、種類

一、現狀(全國的・地方的)

一、具體例

### 適職と不適職

一、適職・不適職の意義

一、適職就業の利益

### 生計の確立

一、就職後の心得

一、職業と生計

一、豫算生活

一、勤儉貯蓄

### 獨立自營

一、資本

一、經營法

一、使用人に對する心得

### 海外發展

一、必要

一、發展の場所

一、可能職業

一、移民方法及び資格

一、渡航の心得

### 轉職及び失業



學校と職業

- 一、不適職就業の損失
- 一、職業の種類と學校
- 一、學校選擇上の注意

良き職業人

- 一、意義
- 一、修養

一、失業の原因

- 一、個人的對策
- 一、轉職の利・不利

職業と法規

- 一、工場法
- 一、健康保險法
- 一、其の他の關係法規

良き職業人

- 一、職業人としての修養
- 一、良き職業人と國家社會との關係

本要目實施上の注意

- 一、職業指導科は職業に對する正しき理解を與へ、職業を通じて社會生活に參與貢獻し得る様健全なる職業的人格を陶冶するを以て要旨とす。
- 一、第一學年に於ては地方の實情を參酌して職業に關する一般的知識を授くべきこと。
- 一、第二學年に於ては兒童將來の計畫に關聯し、職業の選擇・就職及び就職後に必要なる知識を授くべきこと。

一、本科の教授は單なる知識教授に止まらず、兒童の職業的情操及び職業的意志の陶冶に努むべきこと。

一、本科の教授は一般的の取扱をなすに止まらず、努めて兒童の個性及び環境に適應する様個別的に取扱ふべきこと。

一、本科の教授は土地の情況に應じ適切なる具體例に依り成るべく體驗を得しむることに努め、農場・工場・商店等の見學・職業實習・職業研究等を爲さしむべきこと。

一、本科の教授に於ては實業科は因より其の他各教科の教授と關聯して其の徹底を期すべきこと。

一、女兒にありては特に婦人としての地位を考慮し、適切なる指導をなすことに留意すべきこと。

一、本要目に擧げたる事項及順序は土地の情況により適宜斟酌すべきこと。



## 講演を了へて

六〇

私は職業指導の実際につき、いろいろお話申し上げたのでありますが、各位が極めて熱心に眞剣に御聴講下さいましたことは、斯道の爲め感謝に堪へない次第であります。申上ぐる迄もなく教育の根本的改革は勿論經國的眼光をもつ政治家が、國策的見地から決定すべき性質のものであることは今更論する迄もありません。然し現下教育界の腐敗は、學制其のものよりも、教育行政の沈滞不振・弊害百出に基因してゐることが多く、又教育者自身の無反省・無氣力等々に關係することが決して少なくないのでありますから、吾々はもつと／＼學校教育を學校の實用化を、根柢から見直さなければならぬことを痛感させらるゝのであります。

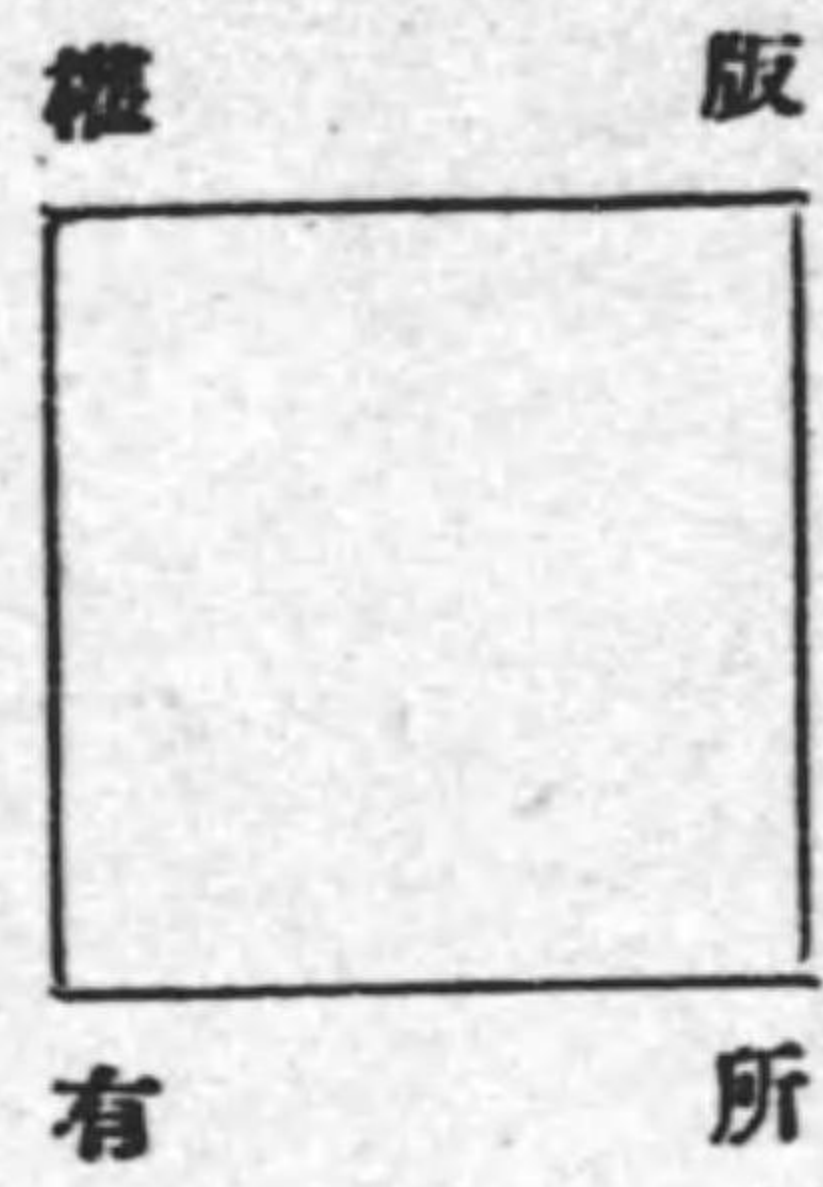
學校の實用化と申しても、需要する社會と、供給する學校との間に調和がとれなくなつてから年久しいのであります。又次代の社會人を生産する教育が、其の機能を失つてからも可なり久しいのであります。學校と社會との隔りが、年毎に甚だしくなりつゝある時に、學校の社會化とか、實際化とか、實用化とか、叫ばれるのは當然過ぎる程當然であります。之とても單なる教科目だけの問題ではないのであります。學校の種別・數量と職業との關係・國家産業の立場から見た學校統制の問題に迄及ばなければならぬと同時に、斯業に直面する教育者の見當外れの教育觀・人生觀を根柢より樹直すことの必要を更に／＼切實緊要と考ふる者であります。徒らに傳統にのみ固守し、

因襲にのみ拘泥する弊風を一掃し、眞に國家社會の要望に副ふ様一層の御健闘を切望して止まない次第であります。今回申上げました職業指導問題の如き極めて困難の多い仕事であります。之を完全にします爲には、尙ほ幾多の試練を経ねばならぬと同時に、之が研究を怠つてはならず、實現にもつと果敢であらねばならぬと思ひます。この運動は直接の效果をもたらさぬだけに、教育者、指導階級にある人々の多大の根氣と努力とを必要といたしますので、此上ながら氣永く、今後幾年幾年の後に俟たねばならないのであります。

—(終り)—



昭和十年一月三十日 印刷  
昭和十年六月六日 發行  
昭和十年二月二十日 再版  
昭和十年三月十日 三版



定價二十錢

東京市杉並區阿佐ヶ谷三丁目五二二  
著者 財部 叶  
發行所 財部 叶

東京市神田區猿樂町一ノ五  
印刷者 山田 もり

發行所

東京市杉並區  
阿佐ヶ谷三ノ五二二

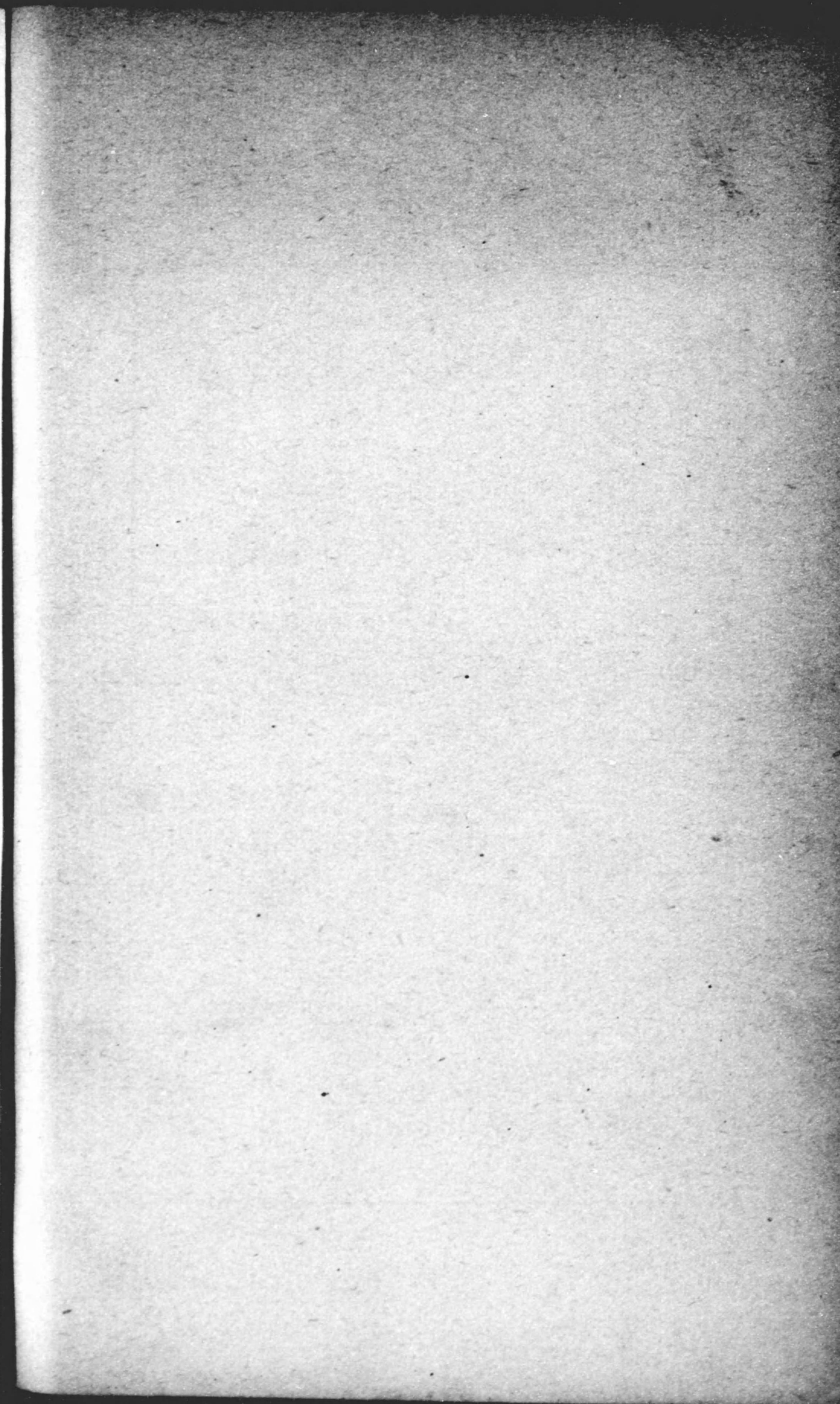
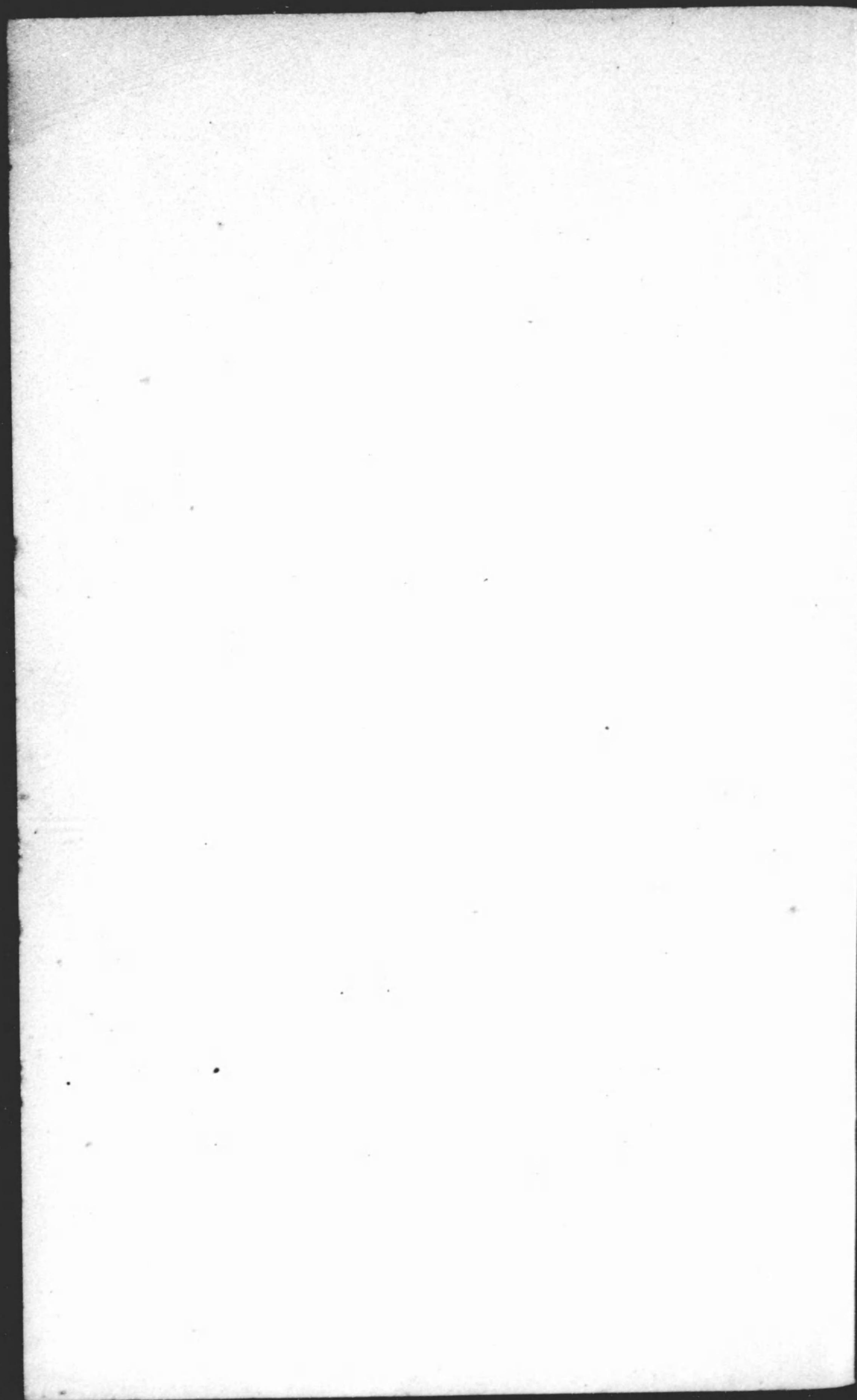
新

生

社

振替東京八〇一八八番







財 部 叶 著 書

東京市社會局職業掛長 財部叶著

重 版 職 業 と 就 職 へ の 道

東京市婦人職業紹介所長 財部叶著

五〇版 卒 業 し た ら  
改版一〇版

東京市幼年保護所長 財部叶著

一五版 都 會 の 誘 惑

東京市主事 財部叶著

重 版 近 代 社 會 事 業 と 方 面 救 護 の 實 際

東京市社會局隣保掛長 財部叶著

三 版 伸 び 行 く 市 民 館 事 業

財部叶著

近 三 版 職 業 指 導 の 實 際

財部叶著

近 三 版 實 力 の 勝 利

